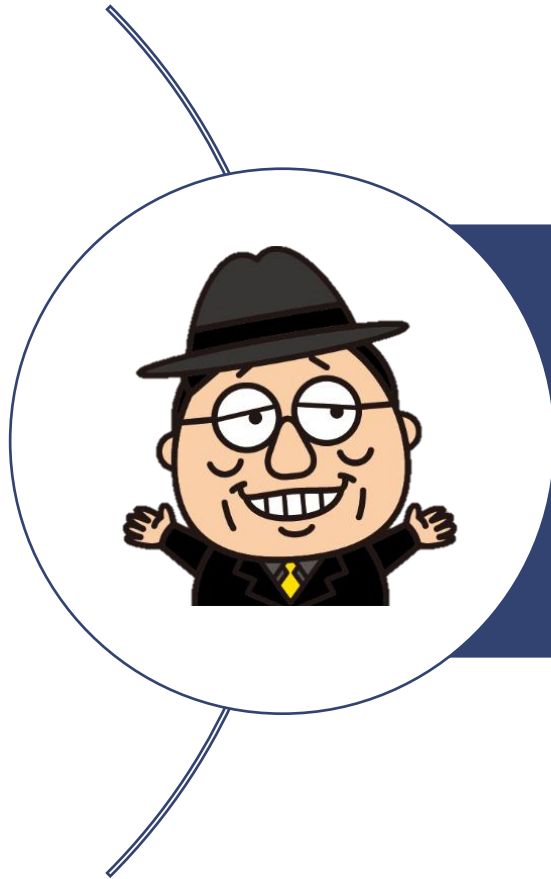


FX・CFDアカデミーin福岡！

チャートで読み解く！2024年相場

第1部



チャートメンタルズ分析とは？

チャートメンタルズ分析

チャートメンタルズ分析とは

- チャート分析とファンダメンタルズ分析の融合
- チャートで世界情勢、世界経済の変化を分析する

他の手法との違い

チャート分析とファンダメンタルズ分析の融合はさまざまな手法があるが、チャートからファンダメンタルの変化まで読み取るという画期的手法

チャートメンタルズ分析②

一般のチャート分析との違い

- 一般のチャート分析は取引する銘柄のチャートしか見ない
- チャートメンタルズ分析は世界の株式・コモディティ等のチャートを比較し世界の変化を総合分析する手法

チャートメンタルズ分析の考え方

世界は連動している

株式・コモディティ等も連動している

チャートを見れば世界の変化がわかる

世界がわかれば個別株までわかる

第2部



チェックする銘柄

日本の株価指数

◎日本225

日経平均・・・日本を代表する225社の株価指数

日本TPX

Topix・・・かつての一部上場銘柄、現在2160銘柄で構成される株価指数

米国の株価指数

◎米国30

NYダウ・・・世界を代表する米国の30社の株価指数

◎米国500

S&P500・・・米国を代表する500社の株価指数

米国400

米国中型株・・・米国の中型株の株価指数の

◎米国NQ100

ナスダック100・・・米国の新興市場ナスダックの時価総額上位100社の株価指数

米国2000

ラッセル2000・・・米国小型株の株価指数

米国TEC

米国FANG指数・・・Facebook(Meta)、Amazon、Netflix、GoogleにApple、Microsoft等6銘柄をプラスした株価指数

ヨーロッパの株価指数

◎英国100

英国FTSE100、英国を代表する100社の株価指数

◎ドイツ40

ドイツDAX、ドイツを代表する40社の株価指数

ユーロ50

ユーロStoxx50、ユーロを代表する50社の株価指数

◎フランス40

フランスCAC40、フランスを代表する40社の株価指数

イタリア40

イタリアFTSEMIB、イタリアを代表する40社の株価指数

スペイン35

スペインIBEX35、スペインを代表する35社の株価指数

スイス20

スイスSMI、スイスを代表する20社の株価指数

オランダ25

オランダAEX、オランダを代表する株価指数

アジアの株価指数

◎中国A50

中国の大手企業50社の株価指数

中国H株

香港市場に上場している中国企業の株価指数

香港HS50

香港証券市場に上場している中国を代表する50社の株価指数

インド50

インドニフティ50、インドを代表する50社の株価指数

オーストラリア200

オーストラリアASX200、オーストラリアを代表する200社の株価指数

シンガポール

シンガポールMSC、シンガポールを代表する株価指数

台湾50

台湾FTSE、台湾を代表する株価指数

コモディティ①(貴金属)

◎金

銀

銅

プラチナ

パラジウム

コモディティ②(エネルギー)

◎WTI原油

北海原油

ヒーティングオイル

ガソリン

天然ガス

コモディティ③(穀物・他)

◎大豆

◎コーン

コーヒー

粗糖

小麦

ココア

コットン

生牛

その他

◎米国VIX

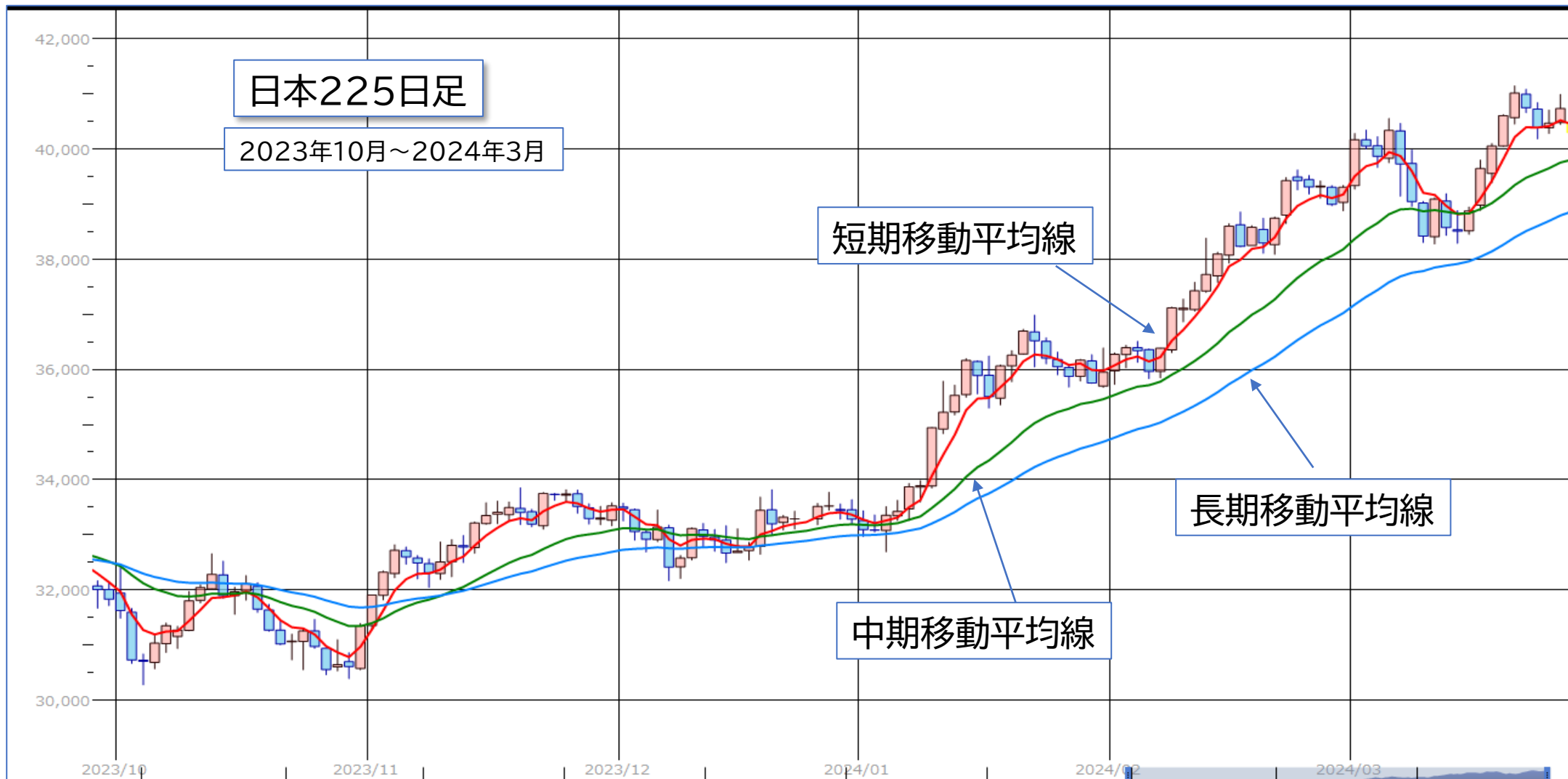
米国S & P500のVIX(恐怖指数)

第3部



移動平均線大循環分析

移動平均線大循環分析



出所: 楽天証券マーケットスピードⅡ

パラメーター

短期移動平均線

5日EMA(指数平滑移動平均線)

中期移動平均線

20日EMA

長期移動平均線

40日EMA

エッジ(有利な局面)

買いにエッジ

- 上から短期・中期・長期の並び順
- 3本の移動平均線が右肩上がり

売りにエッジ

- 上から長期・中期・短期の並び順
- 3本の移動平均線が右肩下がり

買いにエッジ



売りにエッジ



並び順とステージ

ステージ	線の並び順
第1ステージ	上から短期・中期・長期の並び順
第2ステージ	上から中期・短期・長期の並び順
第3ステージ	上から中期・長期・短期の並び順
第4ステージ	上から長期・中期・短期の並び順
第5ステージ	上から長期・短期・中期の並び順
第6ステージ	上から短期・長期・中期の並び順

第4部



チャートメンタルズ分析シート

リスクのチェックポイント

地政学上のリスク

- 金価格
- VIX、日経VI

インフレリスク

- コモディティ価格
- 金価格

政治・経済リスク

- 各国の株価の暴落

①世界の株式市場を見る

上昇している地域は？

下落している地域は？

日本と世界の連動性は？

②コモディティ市場を見る

金価格の変遷

原油価格の変遷

その他のコモディティ

1、インフレリスクはあるのか？

株価指数

・日・米・欧

金

コモディティ

2、地政学リスクはあるのか？

VIX

金

3、政治リスク・経済リスクはあるのか？

急落する株価指数

今トレンドのあるものは何か？

上昇

下落

今連動しているものは？

今変化してきたものは何か？

トレンドの終了予兆

トレンド発生予兆

ご注意事項

- 本資料は、勉強会の為に作成されたものであり、有価証券の取引、その他の取引の勧誘を目的としたものではありません。
- 投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- 本資料及び資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料及び資料にある情報の使用による結果について、当社は何らの責任を負うものではありません。
- 本資料で記載しております価格、数値、金利等は概算値または予測値であり、諸情勢により変化し、実際とは異なる場合がございます。
- また、本資料は将来の結果をお約束するものではなく、お取引をなさる際に実際に用いられる価格または数値を表すものでもございませんので、予めご了承くださいませよう
お願いいたします。

外国為替証拠金取引（FX）のリスクと費用等について

外国為替証拠金取引(FX)の取引にかかるリスク

外国為替証拠金取引（FX）は、取引通貨の価格変動や、スワップポイントの支払いにより、損失が生じるおそれがあります。

また、外国為替証拠金取引（FX）は少額の証拠金で、その差し入れた証拠金を上回る金額の取引をおこなうことができるため、大きな損失が発生する可能性があります。また、その損失額は差し入れた証拠金を上回るおそれがあります。

外国為替証拠金取引（FX）の取引にかかる費用等

外国為替証拠金取引（FX）の取引手数料は無料です。なお、取引にあたっては各通貨の売付価格と買付価格には差（スプレッド）があります。

スプレッドは通貨ペアごとに異なります。

証拠金について

〔楽天FX口座〕レバレッジコースに応じて取引金額の4%～100%(最大レバレッジ25倍)の証拠金が必要となります。

(法人のお客様の場合は、取引金額に当社が定める証拠金率(*)を乗じた金額以上の証拠金が必要となります。)

〔楽天MT4口座〕想定元本の4%以上の証拠金が必要となります。(法人のお客様の場合は、想定元本に当社が定める証拠金率(*)を乗じた金額以上の証拠金が必要となります。)

*当社は、金融先物取引業協会が算出した「為替リスク想定比率」以上となる証拠金率を通貨ペアごとに定めております。

「為替リスク想定比率」とは、金融商品取引業等に関する内閣府令第117条第27項第1号に規定される定量的計算モデルを使い算出されるものです。

スプレッドについて【（例外あり）について】

通常時は広告表示のスプレッドでお取引いただいておりますが、為替市場における取引高の低下又は売買が一方向に集中しているなどの状況においてはスプレッドが広がる場合があります。

また、広告表示の値は実際の取引時のスプレッドを保証するものではなく、お客様の約定結果による実質的なスプレッドが広告表示の値と合致しない場合がありますのでご注意ください。

なお、スプレッドの拡大は、以下のような状況において発生する場合があります。

- 平日早朝時（概ね6時30分～7時30分※サマータイム期間中は一時間繰り上がります）
- 国内外の金融市場休場日（海外のクリスマス休暇や年末年始など）
- 主要経済指標の発表前後
- 震災などの天変地異や政変又は金融・経済関連の重大な出来事などの突発事象の発生時

商号等：楽天証券株式会社／金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

店頭CFD取引にかかるリスクと費用等について

CFD取引にかかるリスク

CFD取引は、お取引の対象となる銘柄の価格変動、金利相当額、配当相当額、価格調整額の支払い、各国の経済、社会情勢、金融政策、金融指標等の変動により損失が生じるおそれがあり、投資元本が保証されたものではありません。

また、CFD取引は差し入れた証拠金を上回る金額の取引をおこなうことができるため大きな損失が発生する可能性があり、その損失額は差し入れた証拠金を上回るおそれがあります。

CFD取引にかかる費用等

CFD取引の取引手数料は無料です。なお、取引にあたっては各銘柄の売付価格と買付価格には差（スプレッド）があります。スプレッドは銘柄ごとに異なります。詳しくは取引説明書等をご確認ください。

証拠金について

株価指数CFDは個人口座、法人口座とも取引の額に対して10%以上、商品CFDは個人口座、法人口座とも取引の額に対して5%以上の証拠金が必要となります。

店頭通貨バイナリーオプション取引にかかるリスクと費用等について

店頭通貨バイナリーオプション取引にかかるリスク

当社の取扱う店頭通貨バイナリーオプションは満期時（判定時刻）に権利が自動行使されるヨーロピアンタイプのオプション取引です。取引対象である通貨の価格変動が予測通りとなった場合には利益が得られることもある反面、予想が外れ権利が消滅した場合、支払ったオプションの購入金額を全額失うこととなります。

また、オプションの購入価格と売却価格には差（スプレッド）があり売却時に損失を被る可能性があります。

店頭通貨バイナリーオプション取引にかかる費用等

店頭通貨バイナリーオプション取引の取引手数料は無料です。

オプションの購入価格について

1枚あたりの最大購入価格は999円です。

商号等：楽天証券株式会社／金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会